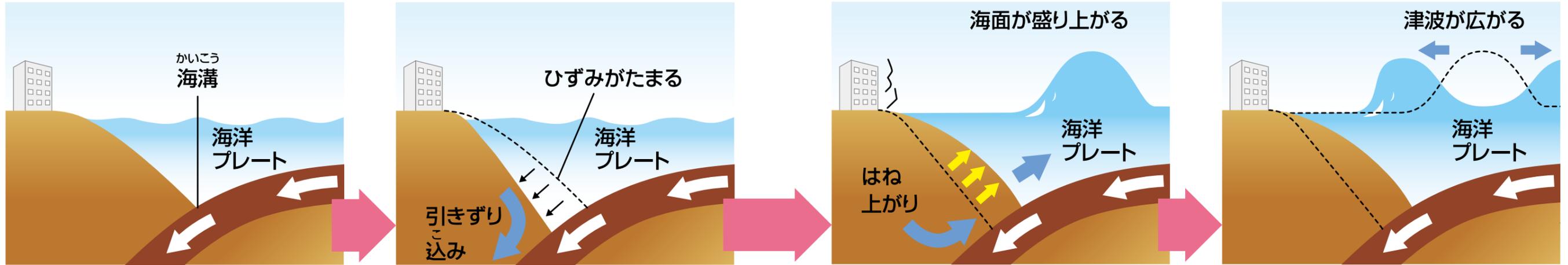


津波にはどのような特徴があるのでしょうか。



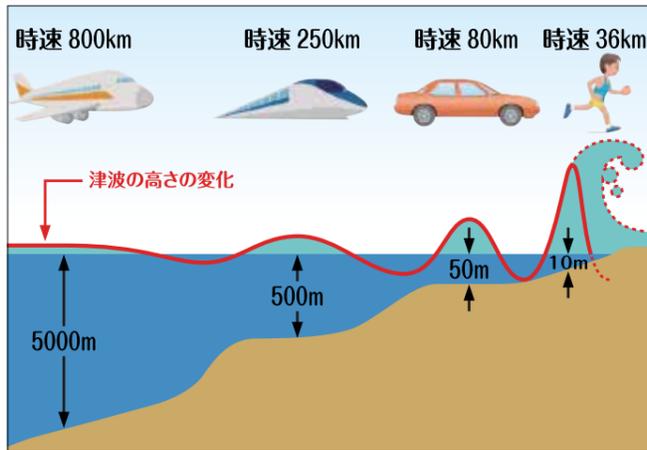
調べよう

海底で地震が起きると、大きな波がとても速いスピードで陸地におし寄せ津波が起きることがあります。津波はどのようにして起きるのでしょうか。

海底がはね上がることで、海面が盛り上がり、津波となって広がっていく。

知って
おこう

陸地におし寄せる津波



津波は陸地に近づくにつれてだんだん高くなる特徴があります。また、津波の速さは、海の深さに関係しています。左の図のように、人が走っても逃げられないスピードでおそってきます。

参考：気象庁ホームページ
「図・津波の伝わる速さ」を加工して作成

東日本大震災では、海岸線から4～5kmの場所まで浸水しました。また、川をさかのぼり、河口から8kmの場所で浸水したところもありました。

出典：「図・平成23年（2011）東北地方太平洋沖地震 10万分1 浸水範囲概況図 12」（国土地理院ホームページ）



確かめよう

津波に関する警報・注意報

津波が来るおそれがある場合に、「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」が発表されます。

- 「大津波警報」「津波警報」が発表されたらすぐに高い所へ逃げましょう。
- 「津波注意報」が発表されたら海や川の中にいるときはすぐに上がって、海岸や川岸から離れましょう。

一度避難したら、安全が確かめられるまで、もどらないようにしましょう。



津波は、地形によって高くなる場所があるんだ。



津波がおし寄せる前には、ふだん見えない海の底が現われたりする「引き波」が起こる場合もあるんだよ。